

事業所における自己評価結果

公表日： 2026年3月6日

事業所名 ひなた園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	0	快適な空間を提供できるよう、常に改善を図っています。今年度は、特に静養室の整備に力を入れました。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	0	利用者様2名に対し職員1名を配置しています。利用者様の状況に合わせて人数調整をしながら職員体制を整えています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	1	文字と絵・写真を組み合わせたカードを用意し、構造化は強く意識しています。必要に応じて、簡単な手順書も作るようにしています。	バリアフリー化など、施設として取り組むべき箇所はあるように感じています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	3	3	0	清掃には毎日取り組み、清潔な空間を維持することに努めています。	蟻など、虫が室内に入ってきてしまうことがあります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	0	静養室を整備し、いつでも使えるようにしています。	現状、一度に1人しか利用できないので、複数名が利用できるようにしていきたいと考えています。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	0	日々の記録の中に、個別支援計画を振り返る項目を設けています。終礼を毎日行い、その日のうちに支援の情報を共有しています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	0		ご意向の把握はできていると思いますが、全て改善できているとは言えないのが現状です。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	0	終礼や事業所会議では、全ての職員に発言の機会が持てるように配慮しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3	2		第三者評価は行っていません。職員も、行っていない現状は把握しています。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	0	法人開催の全体研修には、所属職員全員が参加しています。毎月の事業所会議開催の際には、研修の時間を持つようにしています。	外部研修へ参加する職員は、固定化されていると感じます。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0	皆様に親しみやすいような資料を公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	1	0	保護者さまには支援に対するご希望を出していただいています。	正式なご希望の確認は年に数回なので、今後も関係作りにも努め、いつでもご希望をいただけるようにしたいと考えています。

適切な支援の提供

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	0	中間評価(事業所全職員参加)・個別支援計画作成会議(一部職員参加)を実施し、作成にあっています。	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	0	計画は、個々のファイルに挟んであるので、いつでも確認できる状況です。	支援前に目を通すことができないこともあるので、余裕を持った勤務計画を立てていきたいと感じています。
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	0	活動内に様々な取り組みを提供し、行動観察記録は毎回担当職員が取るようにしています。特に、個人として「できたこと」に着目しています。	フォーマルなアセスメントについては、個別に保護者様からの提出があった方のみの把握となっています。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0		移行支援や地域支援・地域連携については、どのような目標設定が適切なものか模索中な部分があります。今後は、より良いものを作成していきたいと考えています。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	4	0	職員間で次月の活動について、相談する機会を持つようになっています。	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	0	主な日課は固定しつつ、週替わりで様々な活動を提供しています。長期休暇には開所時間も変更し、地域に出る機会を多く持つことを意識しています。	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	支援計画に記載されていなくとも、集団に参加することを基本として支援を行っています。	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	2	2	チャットを活用し、勤務予定などの情報共有に取り組んでいます。	支援開始前には、打ち合わせの時間が取れていません。全体ではなく、一部職員だけでも打ち合わせの時間を持つようしていきたいと考えています。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	0	通常時は、毎日終礼の時間を設け、職員間で情報共有をしています。	長期休暇時は、終礼が実施できないので、何らかの方法で情報共有の機会を持つべきだと考えています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0	基本的には、日々の記録は支援ごとに取るようになっています。	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	0	事業所としてはモニタリングを実施していませんが、同法人内や他法人様の相談支援事業所実施のモニタリングには、できる限りの参加や情報共有に努めています。	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	1	0	放課後に利用者さんの居場所を作るというスタンスで、基本活動を意識したプログラムを提供しています。	4つの基本的活動については、今後の事業所会議などで改めて内容を確認し、今後の支援に活かしていきたいと考えています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	0	お手伝いカードを用意し、自分でできること・やりたいことを主張する機会を持つようになっています。	細かな感覚や選択についても、カードなどを用意して取り組んでいきたいと考えています。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0	管理者や常勤職員が参加しています。	会議参加後の情報共有について、明確なルールを定め確実なものにしていきたいと思えます。

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	4	0	学校主催の会議には、積極的に参加しています。	連携の機会は少ないので、主体的に声を掛けるなどして、頻度を高めたほうが良いのではと考えています。
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5	1	0	各支援学校の連絡会には参加しています。ホームページも都度確認し、状況把握に努めています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3	2	学年分けでご利用を案内しているため、該当しません。前年度までご利用いただいていた同法人内事業所とは、情報を共有しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	2	ご利用の方のご年齢から、該当しません。法人内別事業所への引き継ぎは、責任者を中心に行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	1	法人内の児童発達支援センターとの研修や、情報交換は行っています。	スーパーバイズの機会は取ることができていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	2	3	地域に出ることを意識し、積極的に行っています。法人内の別事業所との、交流の機会も持っています。	放課後児童クラブや児童館とは、交流の機会が持っていない現状です。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	1	責任者が参加し、法人の想いの発信と地域の抱える課題の把握と解消に努めています。	事業所への支援には、直接反映できていないのが現状です。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	お迎えに来ていただいているので、その日の素晴らしかった点を伝えつつ、保護者さまからの相談も承るようにしています。	利用者さんの前で話すことになるので、内容によっては話づらいことがあるかと思います。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	0	法人主催の研修会には、どなたでもご参加いただける旨をお知らせしています。	ご家族の対応力に対しての取り組みは、事業所としては行っておりません。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	0	責任者が、ご契約の際に丁寧に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0	保護者さまを利用者さんの代理人として捉え、ご希望を挙げていただいています。	利用者さんご本人に意向を確認しているとは、言い難い面があると感じます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	1	0	配布の際に説明し、同意していただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	0	経験豊かなベテラン職員が多く、保護者さまとの関係作りも慣れています。助言する立場ではないと、認識しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3	3	保護者さまのご負担増加を考え、父母の会などは実施しておりません。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0	ご意見は即時共有し、記録に残すように体制を作っています。必要な場合は迅速かつ真摯な対応心がけています。	

非常時等の対応	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	1	0	毎月お便りを発行し、事業所の様子と予定などをお届けしています。	お便りはスペースの関係で、情報量に不足があるのではと感じています。改善のため、SNSの活用も検討していきたいです。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0	個人名の入ったものは、必ず裁断して処分しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	2	0	利用者さまから出たサインなど、保護者さまと確認するように努めています。	ご家庭での意思疎通などには、支援に取り組めておりません。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3	2		招待などの機会は持っておりません。過去には、地域の高齢者施設への訪問なども行っていましたが、昨今の情勢的に難しいと捉えています。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0	各種マニュアルに則り、訓練を行っています。	ご家庭に、訓練の様子などは十分に伝わっていないのが現状と捉えています。参加型の訓練など、より意識の高まる活動を検討していきます。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	0	年間で複数回、訓練の機会を取るようにはしています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1	0	保護者さまとの情報共有に努めています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	3	0	保護者さまとの情報共有で、対応させていただいています。	現状、大きな事故は起こっていませんが、不測の事態に備えて訓練を実施しておくべきではないかと感じるところです。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	0	事業所職員参加で研修や訓練を実施しています。	研修や訓練で得られるものには個人差があると思うので、継続した実施が必要と捉えています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	2	0	安全計画を年度初めに配布しています。	取り組みについては、細かくお伝えできていません。実際の訓練の様子を、何らかの方法でご家庭にお届けしたいと考えています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0		ヒヤリハット発生から、再発防止の検討まで日が開いてしまうことがあるので、迅速な事業所会議の開催など改善に努めたいと考えています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0	全員参加の研修と、チェックシートによる振り返りを実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	0	計画に記載し、同意を得ています。	